

目 次

はじめに

第一部

【座談会】越境搜索を問う

サイバー捜査と個人情報をめぐる法環境の近未来 1

登壇者：指宿信、板倉陽一郎、水谷恭史、横田明美

第二部

世界の越境搜索とその規律

- 第1章 欧州 丸橋 透 36
——EUとCoEの新たな電子的証拠の収集ルール
- 第2章 ドイツ 内藤大海 52
——オンライン搜索およびリモートアクセス
- 第3章 ノルウェー Jørgen S. Skjold 64
——外国サーバー上の情報の差押えをめぐる主権及び管轄権
(タイダル社訴訟最高裁判決とJon Petter Ruiによる批評の検討)
- 第4章 韓国 金 赫 90
——越境搜索をめぐる大法院判決の動向
- 第5章 中国 松尾剛行・胡悦 104
——データ主権原則と越境搜索
- 第6章 米国 尾崎愛美・小向太郎 131
——越境搜索とCLOUD法

第三部

越境捜索と令和3年最高裁決定

第7章	総論	指宿 信	146
第8章	刑事弁護実務の観点から ——データ証拠の収集行為を統制し得ない現行刑訴法の限界	水谷恭史	160
第9章	国際法学の観点から ——越境リモートアクセス捜査の評価	石井由梨佳	171
第10章	刑事訴訟法学の観点から ——令和3年最高裁決定の論理を検討する	斎藤 司	187
第11章	個人情報保護法の観点から ——個人情報保護法制と越境捜索	板倉陽一郎	202
第12章	憲法学の観点から ——主権侵害の違法性と憲法秩序	小西葉子	212

第四部

データ駆動型捜査と個人情報収集の規律

第13章	データ法・総論	西貝吉晃	226
第14章	遠隔捜索とデジタル・フォレンジック	安富 潔	250
第15章	GDPRの十分性認定	加藤尚徳	260
第16章	Cyber-Physical Systemにおける刑事司法の最適化 ——(続) 科学技術と共進化する刑事司法を目指して	稲谷龍彦	273
第17章	法執行における個人情報の越境移転の諸手法	四方 光	293
第18章	国境を越えて伸ばされる手にどう対処するか ——ジオフェンス令状とガバメントクラウドを題材に	若江雅子	306

第19章	データ移転の規律と第三者機関の役割	宮下 紘	326
第20章	EU法からみた日本の個人データ越境移転の課題 ——欧州データ保護法研究者と越境研参加者の討議記録	Laura Drechsler・横田明美	341
第21章	データ駆動型捜査とレギュレーションのあり方	指宿 信	354

おわりに